

## 【就労事例部門】

### 入選 平野 雅裕

## 新型コロナによるマッサージ室閉鎖 オンラインへの引越し 出会いと広がり始まり

あっという間に訪れたマッサージ室閉鎖。来期への期待と新型コロナに対する不安が交錯していた2020年3月のことです。

「施術と傾聴、安らぎの空間@マッサージ室」。

それがマッサージ師の仕事であると考えていた私にとって、まさにゼロからの出発でした。

そんなある日、美容師の方がUPしているYouTubeを見たのです。

メイクやブローのコツを伝える教則動画でした。

「マッサージ室が無くても社員にコンディションケアを伝えることは出来る」と思った瞬間です。

まずは動画制作から始めました。

自分の見え方に合わせた“自分流”PC設定を見つけ出す作業です。

正解は自分の見え方の中にしかありません。不安はありましたが少しずつ新しい働き方のイメージが見えてきました。

その後、様々な役割を担った社員との出会いが生まれ、人とのつながりの中で徐々に前に進むことが出来ました。

現在は4つの業務を軸に展開しています。

- ・セルフケア動画配信
- ・個別相談
- ・セルフケアセミナー
- ・ラジオ体操&エクササイズ配信

もちろんオフラインの良い部分も感じています。しかしオンラインには、同じ場所で待っているでは得られなかった「出会いとチャンスの瞬間」が広がっています。

今も試行錯誤の連続ですが、これからも「まずはやってみる」を楽しんでいきたいと思います。

#### 審査員コメント

まさに「禍を転じて福となす」、逆境の時こそ変化のチャンスです。



#### 平野 雅裕

15年前に錐体ジストロフィーと診断を受け、前職を辞し2013年から現在の会社でヘルプキーパーとして勤務しています。

前職では、障害のある方の生活支援の仕事をしていました。「障害者支援の仕事」と「障害者としての就労」この2つを体験できたことは自分の励みと強みになっています。